

作物栽培論で植物保護を勉強しました

校内で栽培している水稲が出穂期を迎えた8月18日、2年生が作物栽培論で水稲の病害虫や雑草について学びました。

板に粘着シートを張り付けた「虫見板」を使い、水稲の株元にいるトビイロウンカやフタオビコヤガの幼虫を確認しました。今年は22年ぶりに警報が発令されたほど県内でトビイロウンカが多発しており、本校でも確認できました。また、現在圃場に発生している雑草について、草種と特徴について学びました。

